

2016年06月22日

風、雨、塩害にも強い頑丈設計のネットワークカメラ
ネットワークカメラ「エアロPTZカメラ」を発売
 流線型フォルム採用で風速60 m/sでも動作可能



品名：エアロPTZカメラ **2016年9月発売予定**
 品番：WV-SUD638(ナチュラルシルバー)
 WV-SUD638-H(グレー)
 WV-SUD638-T(ブラウン)

品名：機能拡張ユニット(IR-LEDユニット) **2016年9月発売予定**
 品番：WV-SUD6FRL1(ナチュラルシルバー)
 WV-SUD6FRL-H(グレー)
 WV-SUD6FRL-T(ブラウン)

IR-LEDユニット取り付け時

パナソニック システムネットワークス株式会社 2016年6月

品名	エアロPTZカメラ	機能拡張ユニット(別売品)
タイプ	屋外PTZタイプ ネットワークカメラ	IR LEDユニット(照射距離:150 m)
品番	WV-SUD638(ナチュラルシルバー) WV-SUD638-H(グレー) WV-SUD638-T(ブラウン)	WV-SUD6FRL1(ナチュラルシルバー) WV-SUD6FRL-H(グレー) WV-SUD6FRL-T(ブラウン)
本体希望小売価格	各オープン価格	
発売時期	2016年 9月 ※各 受注生産	

パナソニック システムネットワークス株式会社(代表者:社長 片倉 達夫)は、映像セキュリティ関連製品として、強風に対する性能を大幅に向上したネットワークカメラ「エアロPTZカメラ」WV-SUD638 を2016年9月に発売します。
 また、別売の照射距離:150 mのIR LEDユニットも同時に発売します。

エアロPTZカメラは、強風の環境下でも安定した撮影性能を備えているほか、雨や低温、塩害などの厳しい環境でも、より安定した撮影を実現するものであり、映像セキュリティシステムの活用シーンを広げる性能と機能を凝縮したものになっています。また、軽量設計(本体:約8 kg)にすることで、設置工事も容易であり、様々な場所で手軽にご利用いただくことができます。

当社は、今後も映像セキュリティ関連製品のラインアップを一層強化し、ますます多様化するお客様のニーズに応えていきます。


<主な特長>

1. 厳しい屋外環境設置が可能なPTZカメラ
2. ハイブリッド イメージスタビライザー機能を搭載
3. ISO14993 注1 準拠の耐重塩害仕様と軽量化で設置コストも削減

注1) ISO14993 : 塩水噴霧、乾燥、湿潤を繰り返すことで耐食性を評価する試験規格。

【お問合せ先】

パナソニック システムお客様ご相談センター

電話  0120-878-410(受付:9時~17時30分<土・日・祝日は受付のみ>)

【開発の背景】

ネットワークカメラの普及はますます拡大していますが、沿岸、河川、道路、高いビルの周辺など、風雨の影響を受ける場所や、風や車の通行のほか設置場所の建物や構築物の構造による振動を受ける場所では、カメラの設置が難しかったり、撮影できる時間帯が限られたりするようなケースが多くありました。とくに沿岸、河川部などにおいては、高倍率ズームで遠くを撮影することが多く、強固に設置していても画面は揺れやすくなります。しかしながら、セキュリティ用のカメラは設置場所の気象条件や構造などに関わらず、安定した画像の送出手が求められます。このため当社では、さまざまな厳しい撮影環境リスクに対応する機能・性能を搭載したネットワークカメラを開発し、利用シーンを拡大する新製品として発売します。

【主な特長】

1. 厳しい屋外環境設置が可能なPTZカメラ

本製品は、耐風速性能として、風速60 m/sまで動作可能であり、風速80 m/sまで壊れないという強靱な機構設計を実現しています。風の影響を受けにくくするため、空気抵抗を低減する独特の流線型フォルムを採用しています。また、防塵・防水性能は JIS C 0920 保護等級 IP66 および IP67注2に準拠しており、強い噴流水に加え、一時的な水没にも耐えられます。使用湿度範囲は10% ~ 100%です。

さらにレンズ前面には、雨、雪、泥よごれなどを取り除き良好な視界を確保するワイパーを搭載しています。加えて着霜、着氷、結露を防止するためのデフロスターを搭載し、-50℃の極寒環境でも前面ガラス部を暖めて撮影可能としているほか、除湿素子によりカメラ内部の水分を電気分解して外部に放出します。

2. ハイブリッド イメージスタビライザー機能を搭載

本製品は、2つの画揺れ補正機能を組み合わせた「ハイブリッド イメージスタビライザー」機能を搭載しています。パン(左右方向)・チルト(上下方向)モーターを使って、ゆっくり大きな揺れを補正し、さらに電子式揺れ補正で、より細かな周期の揺れを補正するというものです。これにより、振動の多い場所に設置しても、安定した映像を送出します。

映像セキュリティのニーズが高い場所であっても、沿岸、河川、道路、高いビルの周辺など、強い風や振動が避けられない場所においては、様々な揺れの影響から、従来のカメラでは画像データを使用できないことがありましたが、本製品では、そうした影響を大きく減らすことができます。

3. ISO14993注1 準拠の耐重塩害仕様と軽量化で設置コストも削減

本製品は、カメラ本体にグラスファイバー樹脂筐体を採用しています。海上空港や港湾部など海に近い重塩害地域で、製品のメンテナンスのための塩害塗装追加費用を削減することができます。また、グラスファイバー樹脂は、本体の軽量化(約8kg)も実現しており、設置作業コストを削減することができます。

注2) IP66: 防塵・防水性能。粉塵等に対して耐塵形(6) 水に対して暴噴流(6)への保護がなされていることを示します。

IP67: 防塵・防水性能。粉塵等に対して耐塵形(6) 水に浸しても影響がない(7)の保護がなされていることを示します。

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。
商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。